

エスワティニ王国ムルメニ高等学校との間で草の根・人間の安全保障無償資金協力(GGP)の契約を締結

令和6年3月6日エスワティニ王国シテキ市にあるムルメニ高等学校において、在エスワティニ王国日本国大使館(在南アフリカ共和国日本国大使館が兼轄)は草の根・人間の安全保障無償資金協力(GGP)の実施の一環として、ムルメニ高等学校の代表者と無償資金協力契約を締結しました。プロジェクト概要は以下のとおりです。

プロジェクト名:シテキ市ムルメニ高等学校農業実習教室建設計画(69,240 米ドル)

概要:ムルメニ高等学校において、農業実習室(地鶏飼育室、ウサギ飼育室、採卵鶏飼育室、肉用鶏飼育室、倉庫、職員室、調理室、実験室)を整備することにより、同校の農業技能修得の環境整備を図り、もって同校生徒の就業率の改善に寄与することを目的としています。

GGP は 1989 年に始まった日本の助成制度で、草の根レベルで人々の幸福に直接影響を与える非営利団体を支援する協力の形態です。人間の基本的ニーズの改善を目指す分野や、人間の安全保障の観点から特に重要な分野において優先的に支援を実施しています。

日本大使館は、この協力がエスワティニ王国の人々の社会的・経済的福祉の実現につながることを期待しています。

